

R7 生徒心得

校訓：自主・協同・勤労

登校

- ① 交通ルールを守り、事故に巻き込まれないように注意する。
- ② 徒歩通学を原則とする。
- ③ 8:15 に校舎を開錠する。30 分には教室へ入り、35 分に着席をする。
- ④ 最初に登校した生徒は、職員室へ教室の鍵を取りに来る。
- ⑤ 欠席をする場合は、8:15 までに保護者からきずなネットより学校へ連絡をする。
- ⑥ 8:50 以降の遅刻については、職員室へ行って報告後、教室へ行く。

校内生活

- ① 学校内は公共の場である意識をもち、周りの人への配慮を心がける。迷惑をかけたり、不快な思いをさせたりすることがないように、マナーを守って生活をする。
- ② 登校したら、下校するまでは、先生の許可なく校外に出ない。
- ③ 上履きと下履きの区別をつける。
- ④ 玄関付近、植え込み、西門・北門付近、北校舎の北側、南校舎の南側、体育館、格技場、駐車場等では遊ばない。
- ⑤ 先生の許可なく、他学年のフロアや他クラスへ入らない。
- ⑥ 学校の備品を無断で使用しない。もし、備品・施設類を破損した場合は、速やかに先生へ申し出る。
- ⑦ 学習に必要なものを持ってこない。

休み時間

- ① 始業のチャイムで授業が始められるように、休み時間中に授業の準備をし、3 分前行動 1 分前着席を意識して生活する。トイレは休み時間中に済ませておく。
- ② 休み時間は次の授業の準備をする時間。走り回ったり、騒いだりせず、落ち着いて過ごす。
- ③ 昼休みは運動場で遊んでもよい。予鈴のチャイムが鳴ったら、速やかに教室へ戻ること。

授業

- ① 授業中トイレに行きたくなったり、体調が悪くなったりしたら、先生へ申し出る。

- ② 授業へ遅刻した場合は、遅れた理由を教科担当の先生に伝える。
- ③ 忘れ物をしないよう、事前に持ち物を確認する。忘れてしまった場合は、教科の先生へ申し出る。

昼食

- ① ランチを頼むか弁当を持参すること。
- ② ランチボックス・ミルク当番の人は、4時間目が終わり次第、決められた場所に取りに行くこと。
- ③ 当番の人が返却に困らないように、ミルクは時間内に飲んで、早めに返す。
- ④ ランチの予備がないため、自分がA B C Dのどのランチかを必ず確認してから取りに行く。
- ⑤ 持参した昼食のゴミは自分で持ち帰ること。教室等のゴミ箱には捨てない。
- ⑥ 昼食を忘れたときは、気づき次第すぐに担任の先生に申し出ること。

下校

- ① 授業後、用のない生徒は速やかに下校する。
- ② 下校の途中で寄り道はしない。
- ③ 部活動をしている生徒は、完全下校時刻を守る。
4～9月 → 17:40
10～3月 → 17:10

職員室

- ① カバンを下ろし、防寒具を外して身だしなみを整えてから入室する。
- ② 入るときは、ノックして「失礼します」と挨拶をしてから入室。その後学年・クラス・氏名を名乗り、用件を伝える（先生を呼ぶ）。出るときは「失礼しました」と挨拶をしてから退出する。
※運動場側から職員室へ入る場合は、赤い線まで入ってから用件を伝える。
- ③ 職員室内はもちろん、職員室付近では大きな声を出さず、静かにする。

保健室

- ① けがをしたり体調が悪くなったりしたら、授業中は教科の先生、休み時間中は近くの先生へ伝えてから保健室へ行く。
- ② 保健室へは付き添いの人（保健委員や先生）と行く。保健室が閉まっている時は、職員室へ行き、必要な処置を受ける。
- ③ 保健室では応急手当のみ行う。

- ④ 保健室での休養は原則 1 時間までとする。その後回復しない場合は、保護者へ連絡をとり早退する。保護者の迎えがなく 1 人で下校する場合は、帰宅したら、学校へ電話連絡をする。（名古屋市立宮中学校：052-681-7531）

図書室

〈閲覧の約束〉

- ① 目的をもって入館すること。
- ② 本・椅子・机の整理整頓を心がけ、本を大切に扱うこと。
- ③ 所定の席について静かに閲覧し、他の人に迷惑をかけないこと。
- ④ 取り出した本は、元の位置に返すこと。
- ⑤ 係の先生や図書委員の指示に従うこと。

〈館外貸し出しの約束〉

- ① 借りたい本を図書委員に差し出して、「本を借ります」と言ってから、学年、クラス、出席番号、自分の名前を言う。
- ② 貸し出しは、原則 1 人 2 冊、2 週間以内とする。
- ③ 禁帯出図書、雑誌、雑誌のあつかいの図書は原則として貸し出さない。
- ④ 返却の場合は、図書委員がバーコード処理をしてから正しい位置へ返却する。

身だしなみ・持ち物

【頭髪】

- ① 頭髪は清潔にすることを心がけ、学習や運動に支障のないようにする。
 - ・前髪は目にかからないようにする。
 - ・肩にかかる場合は目立たないゴムで縛る。

※染髪やパーマ、化粧、整髪料、ピアスなど学校生活に不必要なことはしない。

【身だしなみ】

○「宮中学校制服着こなしガイド」参照

- ① 名札は胸のあたりにつける。（名札にシール等は貼らない）また学ラン等を脱ぎ着する際は、名札を付け替えること。
- ② 防寒具として手袋、マフラー、ネックウォーマーは華美でないものを使用してもよい。またストッキングやタイツ、レギンスは白・黒・紺・グレー・ベージュの無地を使用してもよい。
- ③ 式、行事、定期テストは制服を着用する。

【持ち物】

- ① 体操服は原則毎日持ち帰る。
- ② 学校に持ってくる物には記名する。（○年○組 氏名）
- ③ 冬はひざかけを持って来ても良い。（ひざにかける以外の利用はしない。）
- ④ カバンは白・黒・紺・グレーを基調とした両手が空くりュックサックタイプのもの。自分のものと区別できるよう、キーホルダー等の目印をつけてもよい。
※大きさの目安は名札くらいの大きさ。付け過ぎないようにする。
- ⑤ 不要物は一切持ってこない。

（携帯やゲーム機、お菓子、財布、お土産など授業や部活で必要のない物は不要物。）

万が一、不要物を持って来た場合は、学校で預かり、原則保護者に取りに来てもらう。